



小児救急 秘伝の書

ひと目でわかる診療の要点と極意

推薦のことば	安次嶺 馨
はじめに	鬼頭 正夫
カラーアトラス	16
略語一覧	23

秘伝

第1章 小児救急 の基礎

い	一番大切なこと	26
	極意 コミュニケーションの3つのCとSBAR	
も	問診・診察	28
	極意 子どもに触れない・「あきや」問診・子どもの手も借りたい・口腔内は、右脳で診る・子どもは穴がアナ・フィードバックが大切	
が	鑑別診断	32
	極意 逐次診断 (sequential analysis) ・3快の術～快食、快眠、快遊～・発熱注意「4」・呼吸か吸気か・腹痛は常に虫垂炎を念頭に・けいれんの判断は非常に困難・薬疹の診断は慎重に・乳児の血尿は尿酸結晶・唾液腺開口部を診る	
る	類似疾患	39
	極意 「RISK」 = 「R is K」 = 「リスク (R)」は「くすり (K)」	
れ	例外に注意が必要な疾患・治療・対応	42
め	抜く ～救急外来で必要な検査～	46
	極意 危険度対利益度の分析	
ゆ	輸液	50
	極意 水分の喪失分を補う	
や	薬剤 ～救急で使う薬剤～	52
	極意 乳幼児への抗ヒスタミン薬、鎮咳薬、去痰薬の使用は慎重にする・食物アレルギーに注意・強いステロイドは使わない	
た	耐性菌	61
	極意 グラム染色を活用する	
わ	ワクチン	65
	極意 熱性けいれんのある児が予防接種後発熱で受診したときの反応	
そ	蘇生 ～心肺脳蘇生法～	69
	極意 「外鼻孔の大きさ」を参考に・胸骨圧迫、人工呼吸のコツ・血管確保困難時の対応 (骨髄内投与、気管内投与)	

第2章 症候・事故

け	けいれん重積	76
	極意 効果発現時間と投与方法・薬剤の使用しやすさ・呼吸停止に注意	
む	無熱けいれん	80
	極意 無熱けいれんは帰宅可	
お	意識障害	86
	極意 意識混濁と意識変容・人形の眼現象・清涼飲料水ケトーシス	
な	何となくおかしい	91
	極意 何となくおかしいのABC	
ふ	不慮の事故	93
	I. 小児の死亡原因	93
	極意 事故防止が死亡率低下のカギ	
	II. 事故各論	94
	a. 誤飲・誤嚥・誤吸入	94
	極意 電話対応	
	b. 熱傷	99
	c. 転倒・転落	100
	極意 人の手から落ちると危険	
	d. 頭部外傷	100
	極意 高エネルギー外傷に注意・帰宅基準・再受診項目	
	e. 頸椎・脊椎損傷	101
	f. 歯・歯肉の外傷	102
	極意 牛乳に入れる	
	g. 溺死・溺水	103
	極意 浴槽用浮き輪に注意	
	h. 熱中症（日射病・熱射病）	103
ひ	被虐待児症候群	105
	極意 硬膜下血腫に注意	
あ	SIDS（乳幼児突然死症候群）	108
	極意 保育施設でのSIDSの対応は慎重に	
て	天災・テロリズム	111
	I. 天災	111
	a. トリアージ	111
	極意 START：simple triage and rapid treatmentを心がける・PTSD，伝染性疾患への対応	
	b. 外傷	113
	極意 トリアージで診察時にすべきABCDE	
	c. 出血性低循環血液量性ショック	115
	極意 ショックの5徴（5P）	
	d. DIC（播種性血管内凝固）	115
	極意 フィブリンノゲン値に注意	
	e. 津波に伴う疾患	117
	極意 アスベストに注意	

第3章 疾患各論

II. テロリズム	118
f. 核兵器	118
g. 生物兵器	120
h. 化学兵器	124
i. テロ災害に対する医療機関としての対応	126

1. アレルギー・免疫疾患

あ アナフィラキシー	128
極意 ラテックスアレルギーはフルーツにも注意	
き 気管支喘息	131
極意 β 刺激薬禁忌	
え MCLS (川崎病)	134
極意 疑ったら、腕も診る	

2. 感染症

い インフルエンザ・新型インフルエンザ	136
a. インフルエンザ	136
極意 解熱薬に注意	
b. 新型インフルエンザ	137
極意 インフルエンザ A 型 (H1N1) 2009 終息。次の候補は？・インフルエンザ A 型 (H1N1) 2009 の特徴	
ま 麻疹	140
極意 コプリック斑は探さないと見つからない・麻疹ウイルス遺伝子検査も必要	
か 感染症	142
a. ウイルス感染症	142
極意 水疱は部位に注意・重症度はさまざま	
b. 細菌感染症	148
c. その他の感染症	151
d. ペット感染症	152
極意 ペットからの感染は約 30 種類	
e. 海外渡航者感染症	154
極意 トラベルワクチンは多くが未認可	

3. 神経疾患

ね 熱性けいれん	158
極意 同時に使わない・心配ないことを伝える・発作回数と脳波異常	
す 髄膜炎	161
I. 鑑別診断	161
II. 各論	162
a. 無菌性 (ウイルス性) 髄膜炎	162
極意 ヘルペス脳炎, ADEM を見逃さない	



b. 化膿性（細菌性）髄膜炎	162
極意 嘔吐（髄膜刺激症状）がポイント・partially treated に注意・名前は似ているが重症度は全く違う・劇症型に注意	
c. 結核性髄膜炎	164
極意 脳萎縮に注意	

の 脳炎・脳症 166

I. 総論	166
極意 脳炎と脳症の違い・無菌性髄膜炎と誤診しやすい	
II. 各論	169
a. インフルエンザ脳症	169
b. 急性小脳失調症	172
c. Guillain-Barré 症候群	172
極意 突然歩かなくなる	
d. 急性散在性脳脊髄炎（ADEM）	173
極意 多発性硬化症の類似に注意	
e. 顔面神経麻痺	174

4. 眼科疾患

め 眼の疾患 175

I. 結膜炎の診断フローチャート	175
II. 結膜炎各論	176
a. 細菌性結膜炎	176
b. ヘルペス眼瞼結膜炎	176
極意 網脈絡膜炎に注意	
c. 流行性角結膜炎	176
極意 家族への指導	
d. 咽頭結膜熱（プール熱）	177
e. 急性出血性結膜炎	177
f. Stevens-Johnson 症候群	177
g. アレルギー性結膜炎	178
h. 淋菌性結膜炎	178
極意 失明の危険	
i. クラミジア結膜炎	179
III. その他の眼科疾患	179
j. 麦粒腫	179
k. 結膜異物	180
l. 角膜異物	180

5. 耳・鼻咽喉科疾患

み 耳・鼻の疾患 181

I. 耳疾患各論	181
a. 外耳道炎	181
b. 急性中耳炎	182
極意 安易に抗菌薬を投与しない	

c. 外耳道異物	184
極意 自分で入れる	
II. 鼻疾患各論	184
d. 副鼻腔炎	184
極意 「口が匂う」は副鼻腔炎も考える	
e. アレルギー性鼻炎	184
f. 鼻出血	185
極意 下を向かせる	
III. 咽喉疾患各論	186
g. 扁桃・アデノイド肥大	186
極意 授業を怠けているという訴えにも注意	
く クループ	187
極意 夜間は重症化しやすい	
こ 喉頭蓋炎	188
極意 咽後膿瘍も鑑別対象・挿管チューブは細めを使う	

6. 肺・気管支疾患

は 肺炎	190
I. 総論	190
II. 各論	193
a. 細菌性肺炎	193
極意 アンピシリン（ABPC）は有効	
b. マイコプラズマ肺炎	194
c. クラミジア肺炎	195
極意 熱咳4日注意	
III. 肺炎と鑑別を要する疾患 ～悪性リンパ腫～	196
さ 細気管支炎	198
極意 乳児に注意	

7. 循環器疾患

し 循環器疾患	199
a. 心筋炎	199
極意 診断のポイント	
b. 起立性調節障害（OD）	200
c. 心臓震盪	200
極意 予防が第一	
d. 不整脈	200
極意 ATPは喘息に注意・ATPは診断にも有効	

8. 消化器疾患

お 嘔吐・下痢・腹痛	203
a. 急性胃腸炎・食中毒	203
極意 制吐薬の坐剤が有効	



- b. アセトン血性嘔吐症 206
極意 診断名ではない
- c. 急性虫垂炎 206
極意 heel-drop jarring test・胃腸炎の食事

ち 腸重積症 209

極意 腸穿孔のリスク・症例の大半は救急外来を受診

9. 泌尿器科疾患

に 尿路系疾患 211

- a. 尿路感染症 211
極意 エコーを活用
- b. 出血性膀胱炎 212
- c. IgA 腎症 212
極意 血清 IgA は高くない
- d. ネフローゼ症候群 213
極意 背も伸びる
- e. 溶血性尿毒症症候群 (HUS) 214
極意 止血薬の使用は禁忌・下痢のない HUS
- f. 急性糸球体腎炎 215
極意 リウマチ熱にも注意

10. 皮膚科疾患

ほ 発 疹 216

極意 発疹はすべて隔離

注意を要する発疹症 216

- a. アレルギー性紫斑病 216
極意 腹痛は下肢もみる・後天性血友病
- b. 特発性血小板減少性紫斑病 (ITP) 218
- c. 多形滲出性紅斑 219
極意 Stevens-Johnson 症候群
- d. カポジ水痘様発疹症 220
極意 軟膏に注意
- e. ブドウ球菌性熱傷様皮膚症候群 (SSSS) 220
- f. 伝染性膿痂疹 (とびひ) 221
極意 30 % は MRSA, ゲンタマイシン軟膏は 90 % 以上耐性

11. 整形外科疾患

せ 整形外科疾患 222

- a. 肘内障 222
極意 練習しておこう
- b. 成長痛 223
極意 アレルギー性紫斑病の始まり
- c. 関節炎 223
極意 関節腫張は注意

d. 一過性股関節炎	224
極意 股関節のかぜ	
e. ペルテス病	224
極意 股関節痛ではまず念頭におく	
f. 大腿骨頭すべり症	225
極意 みんなよく似ている	
g. 骨髄炎	225
極意 pin-point tenderness	
h. 外傷・骨折	226
極意 年齢を考慮	
i. Osgood-Schlatter 病	226
極意 正座ができない	

12. 新生児疾患

ベビー ～新生児に特有の疾患～	227
a. 黄 疸	227
極意 糞便の色に注意	
b. 髄膜炎・敗血症	228
極意 何となくおかしい	
c. 呼吸障害	228
極意 呼吸器疾患以外にも注意	
d. 不整脈・先天性心疾患	229
極意 先天性心疾患早わかり	
e. 肥厚性幽門狭窄症	229
極意 飲みすぎのこともある	
f. ビタミンK欠乏性出血症（新生児メレナ）	230
極意 新生児以外でもある	
g. Hirschsprung 病	231
h. 先天性胆道閉鎖症	231
極意 新生児肝炎，総胆管拡張症との鑑別を要する	
i. 先天性胆道拡張症	232
j. 臍 炎	233
k. 鼠径ヘルニア	233
l. 陰嚢水腫	233
極意 陰嚢の激痛	

13. その他の疾患

夜の疾患	234
a. 夜泣き	234
b. 夜驚症	235
c. 睡眠時無呼吸症候群（SAS）	235
d. てんかん	236
e. restless legs syndrome（むずむず脚症候群：RLS）	237
f. ナルコレプシー	237
極意 夜重症化する疾患	



第4章
小児救急
のレベル
アップ

う	運動誘発性疾患	239
a.	食物依存性運動誘発アナフィラキシー	239
b.	運動誘発性喘息	239
c.	運動誘発性不整脈	240
d.	横紋筋融解症	240
e.	腎性低尿酸血症に伴う運動後急性腎不全	240
	極意 非ステロイド性抗炎症薬 (NSAIDs) は禁忌	
f.	突発性運動誘発性舞踏病様アテトーゼ (PKC)	241
	極意 知らないで診断できない	
と	問い合わせ ～電話治療～	246
	極意 否定しない・受診が原則	
つ	つなぐ ～医療連携～	248
	極意 救急手帳を利用・録音されている	
ら	来院時院内トリアージ	250
	極意 「先着優先の原理」から「患児の重症度・緊急度優先」へ	
り	リスクマネジメント	252
	極意 「きめこまか医療」を心がける・1人で対応しない・患児、家族が怒りだしたとき	
ろ	ロールプレイング	255
	極意 声かけを忘れずに・オーソリティ グレーディエント・メラヴィアン の法則・ドアノブコメント (door knob comment) に注意	
を	をわりに ～救急外来で必要な法律・法規～	258

索引	262
----	-----

付録 小児救急 秘傳之巻	267
--------------	-----

～医療と忍術にまつわる話～

コラム 医は仁術

忍者のバイブル	27
ストレス社会を生き抜く知恵	64
忍者のおしえ	160
忍者食	243
九里のいわれ	249
手裏剣	251